

## 【東駿河湾環状道路10周年！効果を実感する声】

東駿河湾環状道路(沼津岡宮IC～三島塚原IC)が開通10周年を迎え、今回、伊豆縦貫自動車道沿線の16市町及び医療・消防・観光機関等にヒアリングを実施しました。現在までに各自治体・機関が実感している効果をご紹介します。

### 【生活】所要時間短縮により、利便性向上

- 東駿河湾環状道路、天城北道路開通により三島への通勤時間が30分ほど短縮しました【河津町の声】
- 関東方面に行くルートを東海岸沿いから伊豆縦貫道に変更したことで早く着くようになりました【南伊豆町の声】
- 関東方面への観光も日帰り圏内になりました【伊豆の国市の声】
- 静岡方面に行く際の利用ICを沼津ICから長泉ICに変更したことで10分程度短縮しました【裾野市の声】
- 大型バスが町内の生活道路を通行することが少なくなりました【清水町の声】



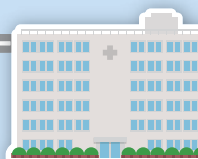
### 【企業】新規企業の立地を促進

- 東駿河湾環状道路のIC周辺において大規模流通施設が立地しました【三島市の声】
- 町内に新たな工業団地が集積するとともに、工業団地へ通勤される方の通勤エリアが広がりました【長泉町の声】
- 東駿河湾環状道路の開通後、「伊豆ゲートウェイ函南」や「めんたいパーク」といった企業参入により新たな観光拠点がオープンしました【函南町商工会の声】



### 【医療・福祉】見舞いや通院、搬送時間の短縮に貢献

- 東駿河湾環状道路を利用することで、がんセンターまでの所要時間が10～20分短縮しました【熱海市の声】
- 市外の病院への通院や見舞いの時間と距離が短縮しました【下田市の声】
- 東駿河湾環状道路を利用することで、患者さんを早く搬送でき、安全性が向上、事故のリスクや患者さんや隊員のストレスも減少するなど多様な効果が発現しています【富士山南東消防本部の声】



### 【農業・水産業】農水産物の輸送時間短縮や鮮度向上に貢献

- 高速道路へのアクセスが良くなり、市内から関東方面の市場などへ出荷する際の出荷時間が短縮しました【伊豆市の声】
- 輸送時間が短縮し、ワサビや花麦等鮮度を保って輸送できるため、良いものが提供できています【松崎町の声】
- 東駿河湾環状道路を利用することで、沼津ICまで約20分で行けるようになりました。大田市場・静岡市場の双方に輸送しているため、新東名との直結は非常に有効です【J A 三島函南の声】



### 【観光】アクセス向上、観光客増加

- 伊豆ゲートウェイ函南やめんたいパーク等の新規観光施設の立地により、観光客が増加しました【函南町の声】
- 時間短縮により、伊豆が近くなったことをアピールすることができ、宣伝しやすくなりました【西伊豆町の声】
- 箱根に来る観光客の方が静岡県側に下りて回遊することに繋がっています【伊豆市観光協会の声】



### 【防災・災害】災害に強く、支援を受け入れやすい環境

- 伊豆縦貫自動車道が緊急輸送ルートに指定されたことにより、支援物資や、自衛隊等を迅速に受け入れることが可能になりました【伊東市の声】
- 自衛隊等の災害派遣時の到着時間が短縮されます【東伊豆町の声】





## 世界的な観光地にふさわしい 信頼性の高い道路ネットワークの整備

伊豆縦貫自動車道を背骨として、肋骨となる国県道、幹線市町道を含む地域全体の道路網の整備

概ね10年で完了する道路事業		開通予定年度	摘要	
1	伊豆縦貫自動車道	天城北道路	H30 完了済	背骨
2		河津下田道路	2020年代	背骨
3		三島塚原～大場・函南(4車線化)	2020年代	背骨
4		大場・函南～函南	2020年代	背骨
5	(国)1号東駿河湾環状道路 沼津岡宮～愛鷹	2020年代	背骨	
6	(国)136号 江間交差点立体化	R2	背骨	
7	(主)下田松崎線(松崎町小杉原)	H28 完了済	肋骨	
8	(国)136号 土肥拡幅	H30 完了済	肋骨	
9	(国)136号 下船原バイパス	H30 完了済	肋骨	
10	(一)南伊豆松崎線(松崎町岩科北側)	H30 完了済	肋骨	
11	(一)仁科峠宇久須線(西伊豆町宇久須)	H29 完了済	肋骨	
12	(主)伊東大仁線(伊東市宇佐美／ 伊豆の国市下畑)	R2	肋骨	
13	(主)熱海大仁線(伊豆市大野／柏久保)	R1 完了済	肋骨	
14	(国)414号 静浦BP(I・II期)	2020年代	肋骨	
15	(国)414号 須原拡幅	R1	肋骨	
16	(主)伊東西伊豆線(伊豆市湯ヶ島／ 西伊豆町大沢里)	R3	肋骨	
17	(一)中大見八幡野線	2020年代	肋骨	
18	(一)河津下田線(河津町縄地／下田市落合)	2020年代	肋骨	
19	(都)三島駅北口線	2020年代	肋骨	
20	(都)下土狩文教線	2020年代	肋骨	
21	(市)矢熊筏場線	2020年代	肋骨	
22	(国)136号 吉佐美バイパス	2020年代	肋骨	
23	(主)下田石廊松崎線(南伊豆町石廊崎)	R4	外周	
24	(国)135号 吉田～川奈拡幅	2020年代	外周	
25	(国)136号 雲見～松崎拡幅	2020年代	外周	
26	(主)沼津土肥線(沼津市西浦木負～西浦江梨)	2020年代	外周	
27	(国)135号(東伊豆町大川～奈良本磯辺)	2020年代	外周	

## ○住む人にも訪れる人にも魅力的な快適空間の創造

まちづくり	予定年度
あ 【伊豆全体】伊豆半島の景観形成の取組の推進	実施中
い 【2市4町】定住促進事業(空家バンク等)の推進	実施中
う 【西伊豆町】県外大学生との交流拠点施設の整備*2	H30 整備済
え 【南伊豆町】生涯活躍のまち(CCRC)計画の推進	2020年代
お 【函南町】川の駅・河川防災ステーションの整備*2	H31 整備済
か 【県道路公社】「伊豆スカイライン新グランドデザイン」の推進	R1
き 【下田市】稲穂地区の里山を活かした地域づくり	2020年代

※1 国事業については、事業中の箇所は概ね10年で完成、計画段階評価完了及び都市計画決定済み路線は概ね20年で完成予定と想定

※2 “ふじのくに”のフロンティアを拓く取組(静岡県指定)

(防災減災と地域成長を両立させるとともに多彩なライフスタイルを実現する魅力ある地域づくり)

## 伊豆半島グランドデザイン

# 世界が称賛する伊豆へ!

### ◆伊豆半島地域の観光交流客数

2013(H25) : 3,950万人 ➡ **2019 : 4,700万人**  
(美しい“ふじのくに” まち・ひと・しごと創生総合戦略)

### ○豊かな自然環境を生かした

### 世界的な観光交流機能の強化

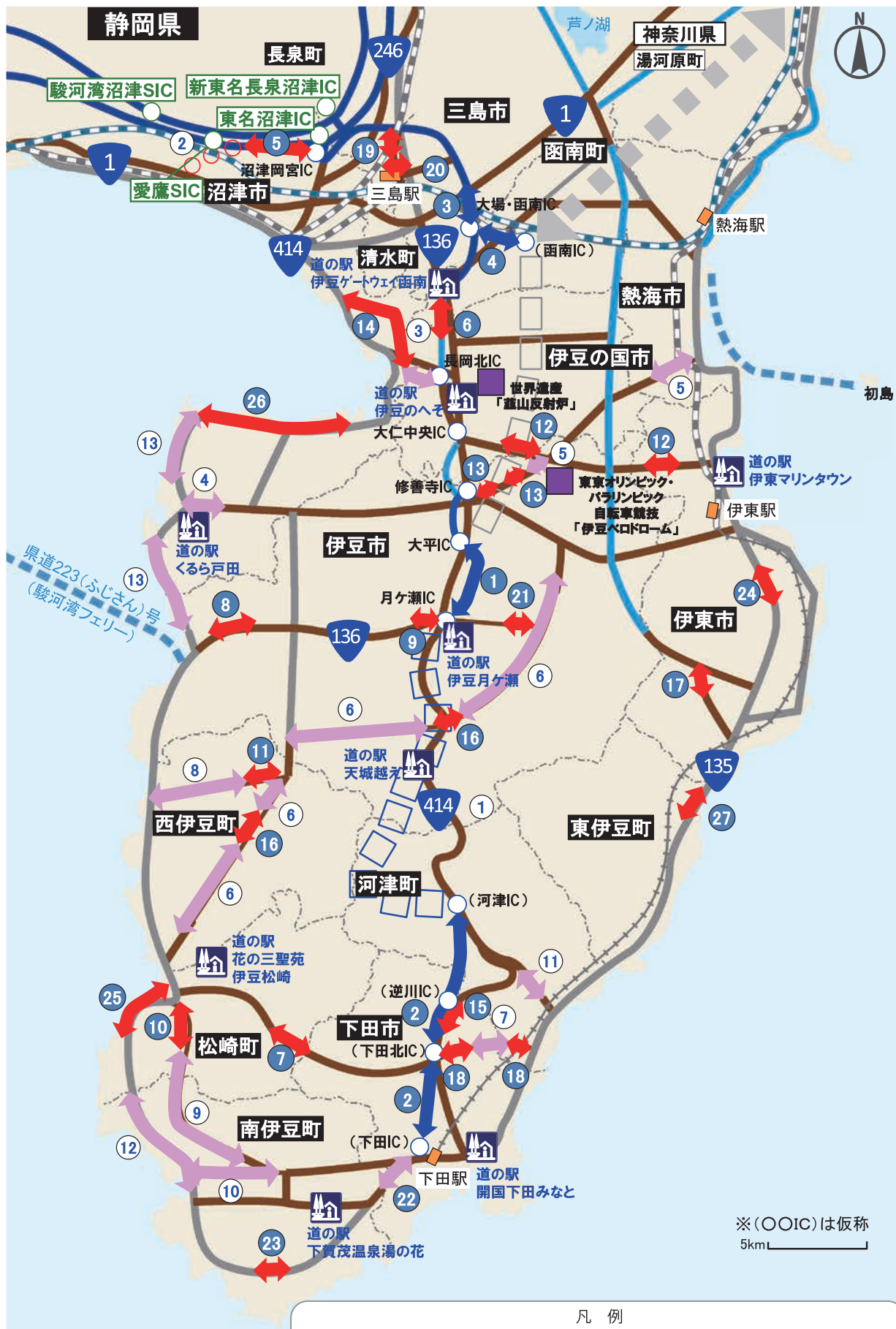
観光資源・拠点整備・イベント等	予定年度
A 【伊豆全体】県道223(ふじさん)号を活用した観光事業	実施中
B 【伊豆全体】伊豆地域における日本版DMOの登録	H30 登録済
C 【伊豆全体】ユネスコ世界ジオパークの認定	H30 認定済
D 【伊豆全体】東京オリンピック・パラリンピック自転車競技	R2
E 【伊豆全体】サイクリングの聖地“ふじのくに”の整備	R2
F 【東伊豆町】稲取高原親水広場のイベント活用*2	実施中
G 【伊豆の国市】世界遺産韮山反射炉周辺観光拠点整備*2	H29 整備済
H 【函南町】道の駅NW「重点道の駅」伊豆ゲートウェイ函南整備*2	H29 整備済
I 【熱海市】観光ブランドプロモーション「意外と熱海」	R1
J 【熱海市】初島第一漁港の多目的漁港交流広場の整備*2	H31
K 【伊豆市】道の駅「伊豆月ヶ瀬」地域振興施設整備	R1 R1.12.14開駅
L 【南伊豆町】石廊崎オーシャンパーク整備	H31 整備済
M 【下田市】稲生沢・蓮台寺温泉の「湯と花巡る」環境整備	R2
N 【河津町】河津桜まつりと河津桜保護育成計画の推進	R5
O 【伊豆全体】静岡水わさびの伝統栽培の世界農業遺産の認定	H29 認定済
P 【伊豆全体】静岡デスティネーションキャンペーンの開催	R1 開催済
Q 【伊豆の国市】ヒト・モノ・情報が集まる拠点としての「道の駅」伊豆のへそ展開	実施中
R 【下田市】歴史や文化を感じる回遊性が高い市街地の形成	R4

### ○個性ある「場の力」を引き出す多彩な産業づくり

箇所・事業	予定年度
ア 【伊豆市】小規模オフィス+住居 ドットツリープロジェクト	実施中
イ 【南伊豆町】差田地区への企業誘致*2	実施中
ウ 【伊豆の国市】江間工業用地(伊豆長岡スポーツワールド跡地)への企業誘致*2	R1
エ 【三島市】三島玉沢IC周辺の医療・医薬品関連企業誘致*2	2020年代
オ 【伊豆市】農業法人への農地集約による農業振興*2	R2
カ 【函南町】「道の駅」を活用した地場産品6次産業化の推進*2	H30
キ 【沼津市】水産業活性化のための沼津港・戸田漁港の整備	H30
ク 【伊豆市】森林資源の効率的活用のための貯木場整備*2	R2
ケ 【松崎町】地域資源を活用した産学官連携の起業支援*2	R1
コ 【伊東市】産業活力向上のための伊東港・富戸漁港の整備*2	R2
サ 【伊豆の国市】江間工業用地(伊豆長岡スポーツワールド跡地)周辺環境整備	H30
シ 【西伊豆町】地場産業の振興と農工商連携の推進(農林水産物等直売所の整備)	R1

# 8 伊豆半島の道路網整備実施計画

2020年1月時点



凡例	
高規格幹線道路	環境アセスメント実施中
有料道路	都市計画決定路線
国道・県道・市道等(背骨・肋骨)	概成未整備
国道・県道・市道等(その他)	概成未整備
高規格幹線道路(事業中)	概成未整備
国道・県道・市道等(事業中)	概成未整備
国道・県道・市道等(未事業化)	概成未整備
	航路
	東海道新幹線
	JR(在来線)
	私鉄

# 背骨

道路名		開通予定年度	摘要	道路名		開通予定年度	摘要		
①	伊豆縦貫自動車道	天城北道路	H30	完了済	①	伊豆縦貫自動車道	天城湯ヶ島～河津	2030年代	未事業化
②		河津下田道路	2020年代	事業中	②	(国)1号東駿河湾環状道路	愛鷹～原	2030年代	未事業化
③		三島塚原～大場・函南(4車線化)	2020年代	事業中					
④		大場・函南～函南	2020年代	事業中					
⑤	(国)1号東駿河湾環状道路	沼津岡宮～愛鷹	2020年代	事業中					
⑥	(国)136号	江間交差点立体化	R2	事業中					

# 肋骨

道路名		開通予定年度	摘要	道路名		開通予定年度	摘要		
⑦	(主)下田松崎線	松崎町小杉原	H28	完了済	③	(国)414号	静浦バイパス(Ⅲ期)	2030年代	未事業化
⑧	(国)136号	土肥拡幅	H30	完了済	④	(主)修善寺戸田線	沼津市戸田	2030年代	未事業化
⑨	(国)136号	下船原バイパス	H30	完了済	⑤	(主)熱海大仁線	熱海市下多賀/伊豆市大野	2030年代	未事業化
⑩	(一)南伊豆松崎線	松崎町岩科北側	H30	完了済	⑥	(主)伊東西伊豆線	伊豆市宮上～湯ヶ島/湯ヶ島/西伊豆町大沢里	2030年代	未事業化
⑪	(一)仁科峠宇久須線	西伊豆町宇久須	H29	完了済	⑦	(一)河津下田線	下田市縄地～落合	2030年代	未事業化
⑫	(主)伊東大仁線	伊東市宇佐美/伊豆の国市下畑	R2	事業中	⑧	(一)仁科峠宇久須線	西伊豆町宇久須	2030年代	未事業化
⑬	(主)熱海大仁線	伊豆市大野/柏久保	R1	完了済	⑨	(一)南伊豆松崎線	南伊豆町南下小野～松崎町岩科北側	2030年代	未事業化
⑭	(国)414号	静浦BP(Ⅰ・Ⅱ期)	2020年代	事業中	⑩	(一)下田南伊豆線	南伊豆町上小野～子浦	2030年代	未事業化
⑮	(国)414号	須原拡幅	R1	事業中	⑪	(都)浜峰線	河津町笹原～田中	2030年代	未事業化
⑯	(主)伊東西伊豆線	伊豆市湯ヶ島/西伊豆町大沢里	R3	事業中					
⑰	(一)中大見八幡野線	伊東市池	2020年代	事業中					
⑱	(一)河津下田線	河津町縄地/下田市落合	2020年代	事業中					
⑲	(都)三島駅北口線		2020年代	事業中					
⑳	(都)下土狩文教線		2020年代	事業中					
㉑	(市)矢熊筏場線		2020年代	事業中					
㉒	(国)136号	吉佐美バイパス	2020年代	未事業化					

# 外周

道路名		開通予定年度	摘要	道路名		開通予定年度	摘要		
⑳	(主)下田石廊松崎線	南伊豆町石廊崎	R4	事業中	⑫	(国)136号	南伊豆町妻良～伊浜	2030年代	未事業化
㉑	(国)135号	吉田～川奈拡幅	2020年代	事業中	⑬	(主)沼津土肥線	沼津市井田～戸田/沼津市戸田～伊豆市土肥	2030年代	未事業化
㉒	(国)136号	雲見～松崎拡幅	2020年代	事業中					
㉓	(主)沼津土肥線	沼津市西浦木負～西浦江梨	2020年代	事業中					
㉔	(国)135号	東伊豆町大川～奈良本磯辺	2020年代	事業中					

※1 国事業については、事業中の箇所は概ね10年で完成、計画段階評価中及び都市計画決定済み路線は概ね20年で完成予定と想定  
 ※2 県事業については、国事業の進捗にあわせ、概ね20年で事業予定箇所が完成すると想定  
 ※3 「予定路線(調査中) □□□」および「関東圏と伊豆半島を結ぶネットワーク ◀■■▶」は検討の熟度が上がった段階で記載を検討  
 ※4 本計画箇所図は、完成時期を担保するものではなく、必要に応じ見直しを実施  
 ※5 白抜き数字 ① は概ね10年で完成、青数字 ① は、概ね20年で完成予定と想定した道路

# 9 伊豆半島の道路網整備実施計画

## 《伊豆半島の道路網のあるべき姿》



凡例 ■■■ 整備が完了している道路 ■■■ 整備が完了する道路 ■■■ 整備未完了の道路

- ※1 国事業については、事業中の箇所は概ね10年で完成、計画段階評価中及び都市計画決定済み路線は概ね20年で完成予定と想定
- ※2 県事業については、国事業の進捗にあわせ、概ね20年で事業予定箇所が完成すると想定
- ※3 「予定路線(調査中)□□□」および「関東圏と伊豆半島を結ぶネットワーク ◀■■■▶」は検討の熟度が上がった段階で記載を検討
- ※4 本計画は、完成時期を担保するものではなく、必要に応じ見直しを実施

2019年1月時点※  
※第5回伊豆半島道路ネットワーク会議策定時点

10 東駿河湾環状道路開通後 10 年間のできごと

	日本	静岡県
2009	● 東海道新幹線開業45周年	● 富士山静岡空港開港 ● 駿河湾地震
2010	● 中部国際空港開港5周年 ● 東北新幹線全線開通 (東京～新青森間)	● 高速道路無料化社会実験実施(西富士道路)
2011	● 東日本大震災	● 清水港が国際拠点港湾に指定
2012	● 東京スカイツリー開業	● 新東名高速道路(御殿場JCT～三ヶ日JCT)開通 ● 伊豆半島が日本ジオパークに認定
2013	● 富士山が世界遺産に登録 ● 2020年東京オリンピック決定 ● リニア中央新幹線ルート公表	● 静岡の茶草場農法が世界農業遺産に認定 ● 県道223号清水港土肥線が路線認定(海上の都道府県道として日本最長〔約30km〕)
2014	● リニア中央新幹線建設開始 (品川～名古屋)	● 国道139号西富士道路(6.8km)無料開放
2015	● 北陸新幹線開業(長野～金沢間) ● 圏央道開通(桶川北本IC～白岡菖蒲IC)	● 韮山反射炉が世界遺産登録 ● 日本サイクルスポーツセンター(伊豆市)が東京2020オリンピック自転車競技会場に決定
2016	● 北海道新幹線開業 (新青森～新函館北斗間) ● バスタ新宿開業 ● 熊本地震	● 新東名高速道路(浜松いなさJCT～豊田東JCT)開通 ● 東名高速道路愛鷹SIC開通 ● 日本サイクルスポーツセンター(伊豆市)が東京2020パラリンピック自転車競技会場に決定
2017	● 九州北部豪雨	● 静岡水わさびの伝統栽培が日本農業遺産に認定
2018	● 西日本豪雨 ● 北海道地震	● 富士スピードウェイ(小山町)が東京2020オリンピック・パラリンピック自転車競技会場に決定 ● 静岡水わさびの伝統栽培が世界農業遺産認定 ● 伊豆半島がユネスコ世界ジオパークに認定 ● 箱根旧街道などが県内初の日本遺産に認定
2019	● 中部横断自動車道(新清水JCT～富沢IC、下部温泉早川IC～六郷IC)開通 ● 山形県沖地震 ● 台風19号	● 東名高速道路足柄SIC開通 ● 中部横断自動車道(新清水JCT～富沢IC)開通 ● 静岡destinationキャンペーン

2009 富士山静岡空港開港



2012 新東名高速道路(御殿場～三ヶ日間)開通



2013 富士山世界遺産認定



2015 韮山反射炉世界遺産認定



2015・2016 東京2020オリンピック・パラリンピック自転車競技会場決定



2018 箱根旧街道日本遺産認定

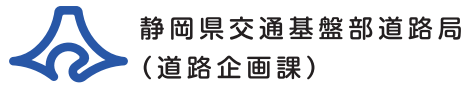




発行元

# 伊豆半島道路ネットワーク会議

事務局



## 伊豆半島道路ネットワーク会議とは

伊豆地域の道路交通需要に関わる社会情勢等の変化を踏まえて、「背骨」となる伊豆縦貫自動車道と、「肋骨」となる国県道、幹線市町道を含む地域全体の道路網のあるべき姿を検討し、短期、中長期を見据えた実施計画を策定することを目的とし、2016年3月に設立。